

令和6年（2024年）最後の総領事館の開館日となりました。

ペナン、ペラ、ケダ、クランタン、トレンガヌ、ペルリスに在住されておられる日本人の皆様方の中には日本に一時帰国されている方、当地に留まっておられる方、他国に赴かれておられる方などさまざまかと存じます。いずれにおられましても、ご健勝で新たな年をお迎えになることを心よりお祈り申し上げます。

私が皆様とのご縁を頂いたのは12月2日からでした。マレーシア北部6州におられる約3000人の日本人の皆様の声を全て伺うことは到底できておりません。また、私共の声も十分に届いてはいないと思います。更には、現状では、私として、皆様とマレーシアとの間をより良く結んで、「日本の良き友人を増やす」という最も重要な目標を今年どこまで達成できたかについては甚だ不安になるところであります。

それでも、この一ヶ月の間に様々なご縁を得ることができました。日本人社会との関係では、まず、ペナン日本人会・イポー日本人会の一部役員の皆様、ペナン日本人学校、ペナン日本人補習校、ペラ日本人補習校の皆様と、学校訪問、総領事館での懇談、学習発表会への出席といった形で親しくご挨拶することができました。また、当地で活躍されている日本企業にご訪問することができました。更には、「ペナン秋祭り」において、インター校にお子様がお通っておられる方々とお会いすることができました。

着任時のご挨拶で、「総領事館の仕事の一丁目一番地は、領事業務です」と申し上げました。現在でもその気持ちは変わっておりません。外務省を中心とした日本政府の領事業務の取り組みは当然、日本国民の皆様全体の利便性の向上を目指しているものですが、その中で短期的には行政サービスの低下を招いているとみなされるものがあるかもしれません。そのような場合には是非とも私または総領事館の担当者にご一報願います。対応困難なもの、あるいはすぐに対応することができないものもあろうかと思いますが、その場合でも、皆様の声を東京に届けてできる限りの改善に努めたいと存じます。2月にはイポーにて「領事出張サービス」を開催します。その際にも、是非色々なご意見を賜ればと存じます。

総領事館HPや私の公式X（旧ツイッター）では、折に触れまして領事関係情報についても共有しております。是非ご覧いただきたいと存じますが、一点、外国滞在時の保険加入について改めて触れたいと存じます。私も今回ペナンに赴任するに当たり、海外障害保険に加入いたしました。その際、外務省担当部署の勧めに従い、いつも通り、海外で事故に遭ったり重病に罹ったりした場合の日本などへの移送については多めに付保をすることにいたしました。転

ばぬ先の杖とも申します。皆様におかれても万全の備えをしていただければ幸いです。

この一ヶ月弱の間、マレーシア日本協会（MJS）、マレーシア元留日学生協会（JAGAM）北部支部の皆様とも親しくお話をすることができました。皆様、日本関係のイベント等を今後とも強力に進めようとしていることは誠にありがたいことだと思っております。ペナンなど北部6州におかれては、多くの日本友好団体が存在していると伺っております。今後も、これら団体とも今後密接に連携して行きたいと思っております。その中で、当地の日本人の皆様とも連携して、日本食を含む日本文化のペナン等での紹介などをより活発に実施できればと考えております。

ところで、12月14日には東京海洋大学の練習船「海鷹丸」のペナン寄港の際に乗船見学をさせていただきました（学生の皆様の感動的な合唱は是非、私のXでご視聴願います）。また、15日にはケダ州のマングローブ保護林近くにあるマレー系小学校における日本・マレーシア協会の協力事業関係の式典に出席いたしました（Xには小学校のお子さんの活発な姿を載せました）。前者については急に話が決まったもので日本人会等にご連絡をすることができませんでした。今後、同様の寄港などがある場合には前広に把握し、日本人の皆様の見学や「出前授業」なども追求したいと思います。また、後者については、日本企業の支援を得てマレーシアの環境保全・環境教育に多大の貢献をしているものであり、今後、実際の植林活動が来年実施される場合には皆様にお知らせし、可能であれば参加を募りたいと考えております。

来年1月19日には、イポーでの日本人会総会にお邪魔させていただこうと考えております。その後、できる限り2月までに、ケダ、ペラ、クランタン、ペルリス及びトレンガヌ州にも足を運び、各州の日本企業の皆様、JOCVの皆様を含む在留邦人の皆様にご挨拶申し上げ、併せて現地事情も把握して参りたいと存じます。是非、色々ご教示、ご指導賜れば誠に幸いです。

この一ヶ月弱の間、非公式ではありますが、ペナン州首席大臣及び観光・創造経済担当大臣とはお目にかかる機会がありました。また、当地の中国、インドネシア、タイの総領事（代理）や何人かの名誉総領事と親しくお話をすることができました。今後、様々な形で人脈を広げ、ペナン等の政治、経済、社会事情をできるだけ詳細に把握し、在留邦人及び日本企業の皆様がペナン等で大きな問題なく過ごし、仕事をしていかれることを確保するため、必要があれば各州当局に申し入れることも含め種々努めていきたいと考えております。

総領事館の活動については、総領事館HPなどで公開しておりますので、是非ご覧ください。私の公式Xはやわらかな内容に振ったものとなっているところもありますが、マレーシアの方々にも親しみを持ってもらい、また、日本文

化について更なる理解をしていただく目的のXとなっております。是非ご容赦の上、ご笑覧いただければ幸いです。

長々となり誠に恐縮です。ここまで根気良く読んでいただき、誠にありがとうございました。改めて、皆様が良い新年をお迎えになることを心より祈念申し上げます。

令和6年（2024年）12月27日

在ペナン日本国総領事 町田信也

メール : shinya.machdia@mofa.go.jp

公式X(旧ツイッター) : JapanConsulate